

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																							
大阪ハイテクノロジー専門学校	昭和62年4月1日	近藤 雅臣	〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-43 (電話) 06-6392-8119																							
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																							
学校法人 大阪滋慶学園	昭和62年4月1日	浮舟 邦彦	〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-43 (電話) 06-6150-1301																							
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																						
文化・教養	文化教養専門課程	生命工学技術科バイオサイエンス専攻	平成27年文部科学省告示第13号	-																						
学科の目的	医療・医薬、環境、食品などバイオテクノロジーが応用される分野で活躍する技術者を養成するため、学内カリキュラムに加えて業界の先端技術を学べる学外実習などの業界連携科目によって、業界に求められる人材を養成することを目的とする。																									
認定年月日	平成27年 2月19日																									
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験																				
3	年	3390時間	1110時間	90時間	2190時間	0時間																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																					
60人(学科として120人)	59人	2人	2人	10人	12人																					
学期制度	■前期: 4月1日～9月30日 ■後期: 10月1日～3月31日 都合により、変更する場合がある。			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 試験の素点、小テスト、実習実技、レポート、出席状況等を総合的に評価する																					
長期休み	■学年始め: 4月1日 ■夏季: 8月4日～9月9日 ■冬季: 12月27日～1月6日 ■学年末: 2月2日～3月31日 ※コロナ感染症の影響により変更予定			卒業・進級条件	所定の科目のすべてに合格し、かつ出席率が67%以上であること。																					
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 前期・後期にそれぞれ定期面談を実施するとともに、出席状況や成績、授業中の様子や学生からの申出によって、随時個別での面談指導を実施している。			課外活動	■課外活動の種類 (例) 学生自治組織・ボランティア・学園祭等の実行委員会等 学生会執行部・各種部活動 ■サークル活動: 有																					
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(平成29年度卒業生) (株)生命科学インSTITUTE(再生医療業界)、JASC(株)(再生医療業界)、ニプロ(株)(医薬品)、協和発酵キリン(株)(医薬品)、(株)ADEKA(化学)、攝津製油(株)(化学) ■就職指導内容 1年次よりキャリア開発の授業を実施し、インターンシップや具体的な就職指導、面接練習を通して一人一人に合った就職先にマッチングさせていく。 ■卒業生数 12 人 ■就職希望者数 12 人 ■就職者数 12 人 ■就職率 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 100 % ■その他 ・進学者数: 0人 (平成30年度卒業生に関する令和1年5月1日時点の情報)			主な学修成果(資格・検定等)※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成30年度卒業生に関する平成31年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険物取扱者</td> <td>③</td> <td>16人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>毒物劇物取扱者</td> <td>③</td> <td>18人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>中級バイオ技術者認定試験</td> <td>③</td> <td>12人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>上級バイオ技術者認定試験</td> <td>③</td> <td>11人</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例) 認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等		資格・検定名	種	受験者数	合格者数	危険物取扱者	③	16人	5人	毒物劇物取扱者	③	18人	3人	中級バイオ技術者認定試験	③	12人	11人	上級バイオ技術者認定試験	③	11人	6人
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																							
危険物取扱者	③	16人	5人																							
毒物劇物取扱者	③	18人	3人																							
中級バイオ技術者認定試験	③	12人	11人																							
上級バイオ技術者認定試験	③	11人	6人																							
中途退学の現状	■中途退学者 2 名 ■中退率 4.3 % 平成31年4月1日時点において、在学者47名(平成31年4月1日入学者を含む) 令和2年3月31日時点において、在学者45名(令和2年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 ・学校生活不適應 ・モチベーションの低下 ■中退防止・中退者支援のための取組 定期面談及び随時の個別面談・スクールカウンセラーの活用・補習授業の実施																									
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象																									
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有 評価団体: 私立専門学校等評価研究機構 評価受審年月日: 平成24年3月31日 評価団体: 一般社団法人専門職高等教育質保証機構 評価受審年月日: 平成31年2月15日																									
当該学科のホームページURL	http://www.osaka-hightech.ac.jp/course/bioscience/																									

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。